

修正後	修正前
方針1【環境】豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくります 施策1 豊かな自然環境の保全 開発行為の適正な管理や、海洋ごみの発生源ともなり得る不法投棄防止体制の強化などにより、<u>郡上の豊かな自然を守り育てることで澄んだ空気と清らかな川を維持し</u>、清流長良川をはじめとする貴重な水資源を下流へと運ぶ河川上流部の責任を果たすとともに、美しいまちを残します。	方針1【環境】豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくります 施策1 豊かな自然環境の保全 開発行為の適正管理による乱開発の防止や、海洋ごみの発生源ともなり得る不法投棄防止体制の強化などにより、<u>郡上の豊かな山林を整備し守り育てることで川の水質を維持し</u>、清流長良川をはじめとする貴重な水資源を下流へと運ぶ河川上流部の責任を果たすとともに、美しいまちを残します。
方針3【社会基盤】 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります 施策2 公共交通の維持・利便性の向上 これからの地域公共交通は、人口減少や利用ニーズの変化などを念頭に置きつつ、地域住民、交通事業者、行政がそれぞれの役割に応じて互いに協力し、地域公共交通の確保・維持・改善を図っていくことが重要となります。そのため、常に地域特性や利用実態を把握し適切な運行体系を見極めながら、<u>住民主体の交通サービスの導入などの地域実情に合わせた交通ネットワークの再構築を進めます。</u>また、バス路線のオープンデータ化の随時更新、利活用による利便性の向上を図ります。 <主な取り組み> <u>長良川鉄道の利用促進と適切な支援</u> <u>住民主体の公共ライドシェアの導入 ※追加</u>	方針3【社会基盤】 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります 施策2 公共交通の維持・利便性の向上 これからの地域公共交通は、人口減少や利用ニーズの変化などを念頭に置きつつ、地域住民、交通事業者、行政がそれぞれの役割に応じて互いに協力し、地域公共交通の確保・維持・改善を図っていくことが重要となります。そのため、常に地域特性や利用実態を把握し適切な運行体系を見極めながら、<u>住民主体の交通サービスの構築や公共交通の運行の見直しによる効率化を進めます。</u>また、バス路線のオープンデータ化の随時更新、利活用による利便性の向上を図ります。 <主な取り組み> <u>長良川鉄道への支援</u>